

2027年3月期 第1四半期決算説明

2026年8月5日



目次

連結業績サマリー

第1四半期決算ハイライト

2027年3月期通期業績予想

<参考> DATA FILE

2027年3月期
第1四半期決算

連結業績サマリー

大型工事の受注により受注工事高が大幅に増加

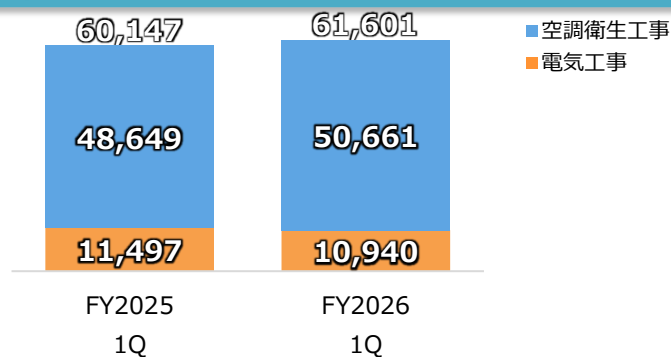
完成工事高 **61,601** 百万円 (前年比 2.4%)

営業利益 **10,932** 百万円 (前年比 12.7%)

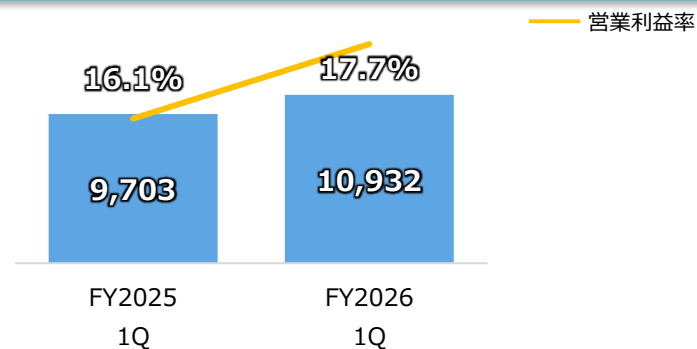
受注工事高 **151,176** 百万円 (前年比 127.4%)

期末繰越工事高 **444,848** 百万円 (前年比 68.0%)

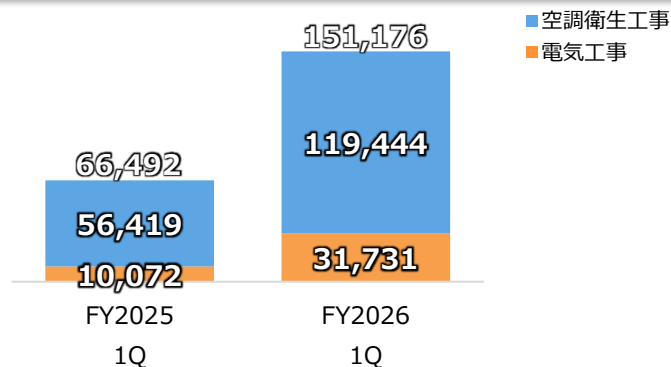
完成工事高



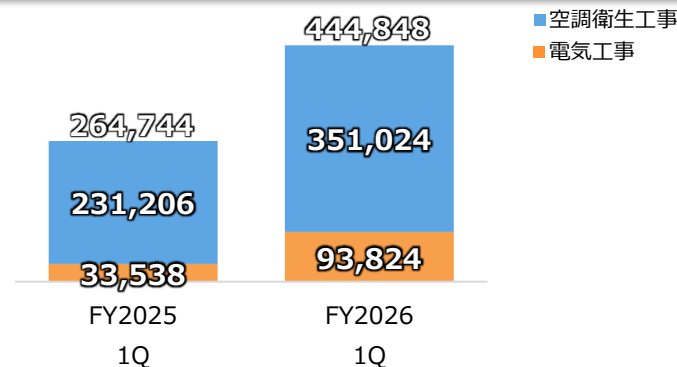
営業利益



受注工事高



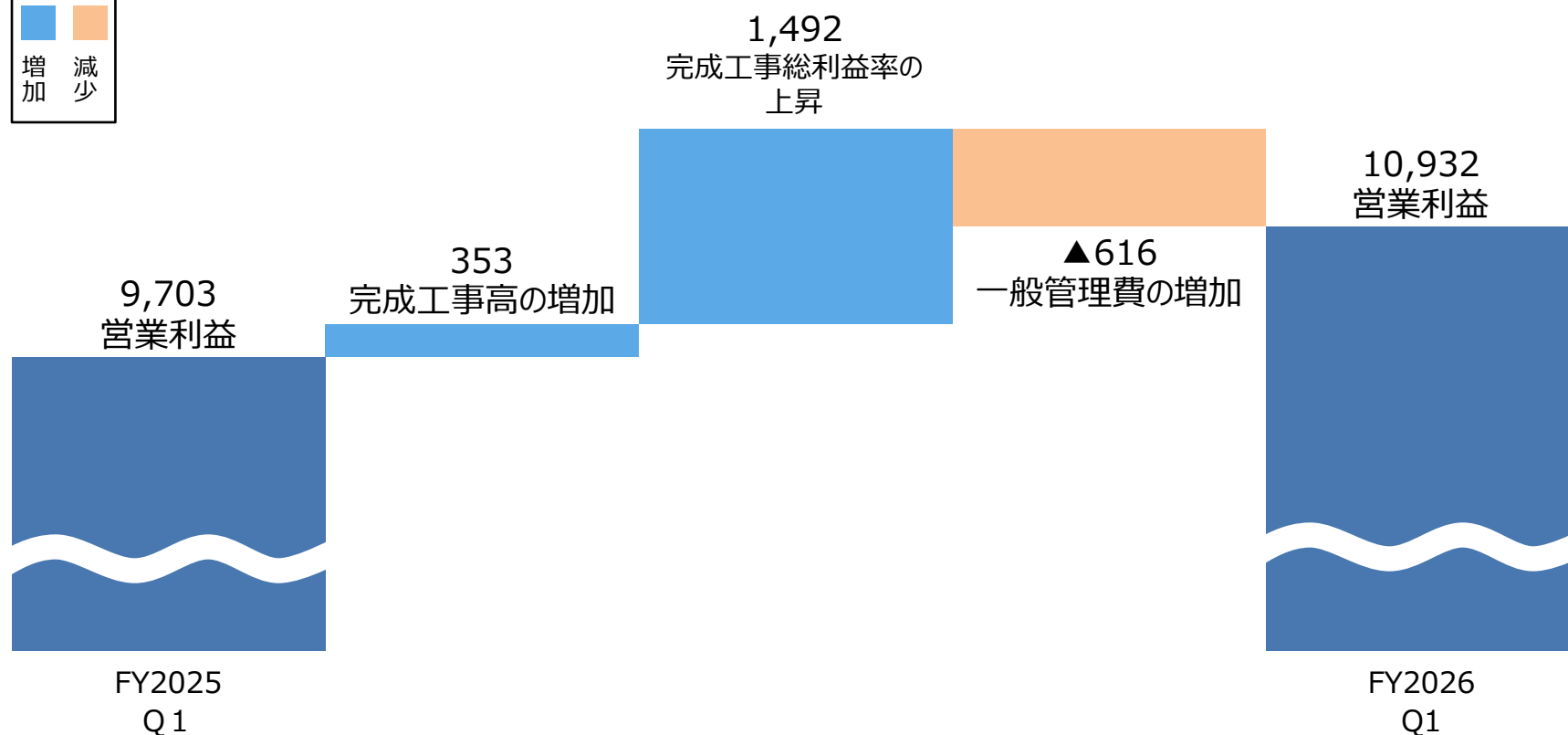
期末繰越工事高



収益構造の改善が着実に進み前期比で増加

- ✓ 完成工事総利益率は、工事原価の低減策により採算性が改善し、上昇しました。
- ✓ 一般管理費は「従業員数の増加に伴う従業員給料」、「研究開発」等の費用により、増加しました。

(単位：百万円)



工事原価の低減策及び価格転嫁により利益率は上昇傾向

(単位：百万円)

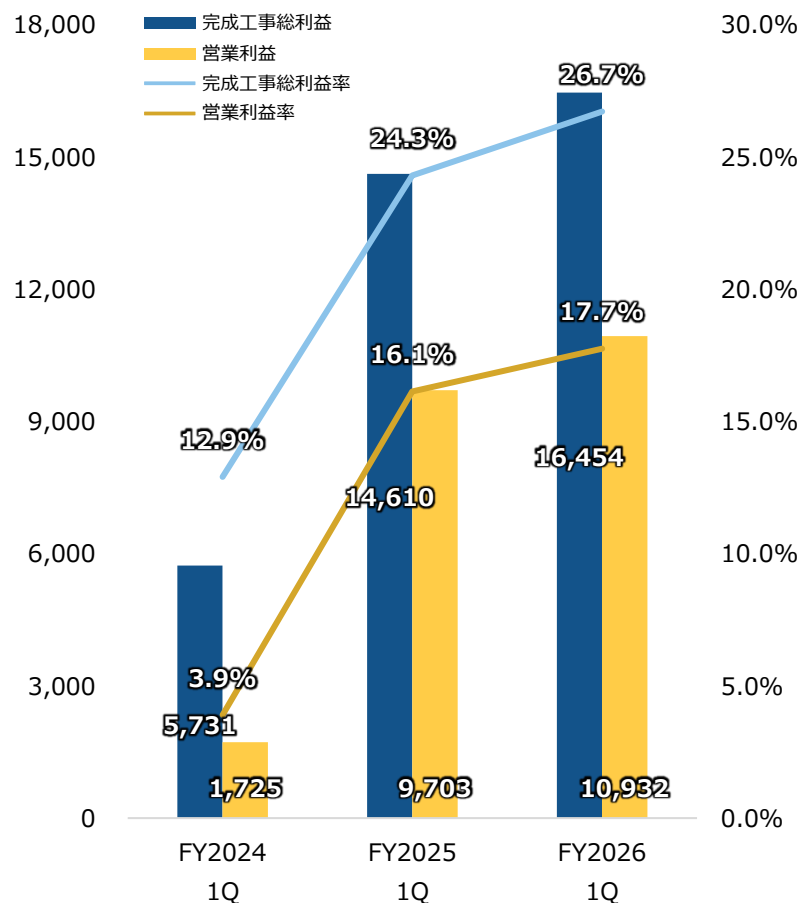
	FY2025 1Q	FY2026 1Q	増減
完成工事総利益	14,610	16,454	1,844
完成工事総利益率(%)	24.3%	26.7%	2.4p
営業利益	9,703	10,932	1,228
営業利益率(%)	16.1%	17.7%	1.6p

各種施策

- ✓ 施工段階において、プレハブ・ユニット加工のためのオフサイト施設を活用したフロントローディングや、バックオフィスからの現場サポートによる施工プロセスの高度化が定着しつつあり、これらが工事原価の低減に貢献しています。
- ✓ 近年の建設工事の大型化を背景に、事業所間で流動的に人員を配置し、全社的なバックアップ体制を通じて、施工体制を構築しております。
- ✓ 人件費や資機材価格の高騰に対する価格転嫁が進み、利益率は上昇しております。

完成工事・営業利益および利益率の推移

(単位：百万円)



連結経営指標等（財政状態）の概要

FY2025

（単位：億円）

流動資産 1,756	流動負債 923
うち現金及び預金 832	固定負債 68
	資本（純資産） 1,328
	うち自己資本 1,304
固定資産 564	

総資産
2,320億円

FY2026

Q1

（単位：億円）

流動資産 1,605	流動負債 759
うち現金及び預金 825	固定負債 89
	資本（純資産） 1,327
	うち自己資本 1,303
固定資産 571	

総資産
2,177億円

増減の主な要因

- 流動資産： 売上債権の回収が順調に進んだことにより減少しました。
- 流動負債： 工事代金の支払および法人税等の納付により減少しました。
- 純資産： 配当金の支払が利益剰余金の計上を上回ったことにより、純資産及び自己資本は減少しました。

重要な財務指標の比較

	FY2025	FY2026 1Q	増減
1株当たり純資産(BPS)	1,008.47円	1,006.71円	▲1.76円
株価純資産倍率(PBR)	2.60倍	2.85倍	－
1株当たり純利益(EPS)	53.51円	50.79円	▲2.72円
自己資本比率	56.2%	59.9%	3.6p

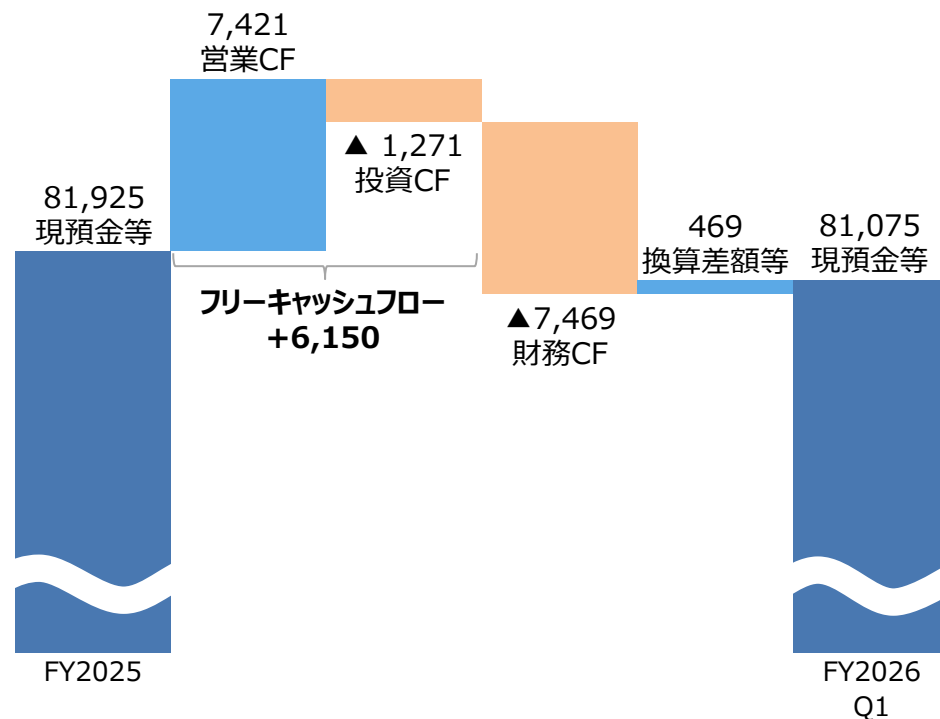
（参考）2026年 3月 株価終値：2,623円
2026年 6月 株価終値：2,872円

※当社は、2026年1月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。
前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産(BPS)」
及び「1株当たり純利益(EPS)」を算定しております。
※「1株当たり純利益(EPS)」は、FY2025第1四半期時点の数値を記載しております。

キャッシュ・フローの内訳（現金及び現金同等物期末残高の推移）

✓ 営業CFは増加した一方、配当金の支払により財務CFの支出がこれを上回ったため、現預金は微減となりました。

（単位：百万円）



キャッシュフローの主な内訳

■ 営業活動による C F	:	7,421
税金等調整前純利益	:	11,296
減価償却費／のれん償却費	:	481
売上債権／仕入債務の増減	:	7,377
法人税等	:	▲7,593
■ 投資活動による C F	:	▲1,271
設備投資	:	▲816
投資有価証券の増減	:	▲1
■ (小計) フリーキャッシュフロー	:	6,150
■ 財務活動による C F	:	▲7,469
配当金の支払	:	▲7,290
■ 現金及び現金同等物の増減額	:	▲850
■ 現金及び現金同等物の期末残高	:	81,075

国内・海外業績の比較

(単位：百万円)

	受注工事高				完成工事高				繰越工事高			
	FY2025 Q1	FY2026 Q1	増減	増減率	FY2025 Q1	FY2026 Q1	増減	増減率	FY2025 Q1	FY2026 Q1	増減	増減率
国内工事	57,927	123,525	65,597	113.2%	54,801	54,764	▲37	▲0.1%	226,833	357,894	131,060	57.8%
海外工事	8,564	27,651	19,087	222.9%	5,345	6,837	1,491	27.9%	37,911	86,954	49,043	129.4%
うち (海外子会社)	5,455	23,497	18,041	330.7%	4,434	5,164	730	16.5%	21,996	46,343	24,346	110.7%
グループ合計	66,492	151,176	84,684	127.4%	60,147	61,601	1,454	2.4%	264,744	444,848	180,104	68.0%

地域別拠点構成（国内・海外）

国内工事

- ◆ 東日本事業部
- ◆ 西日本事業部
- ◆ ダイダンサービス関東
- ◆ ダイダンサービス関西
- ◆ セラボヘルスケアサービス

海外工事

- ◆ シンガポール
 - シンガポール支店
 - DAI-DAN INTERNATIONAL ASIA PTE.LTD.
 - Presico Engineering Pte. Ltd.
- ◆ DAI-DAN (THAILAND) Co.,LTD.

2027年3月期
第1四半期決算

第1四半期 決算ハイライト

大型のデータセンターや半導体工場の受注により大幅に増加

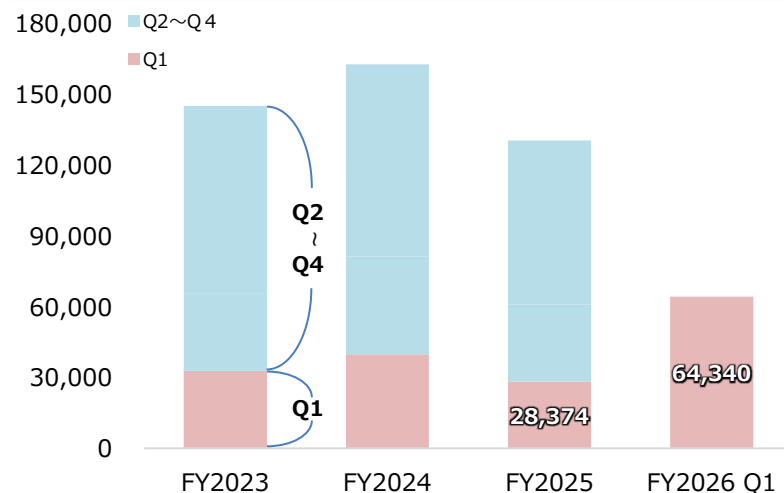
- ✓ 計画延期となっていた大型のデータセンターや半導体工場等の受注により、前期に比べ大幅に増加しました。
- ✓ データセンターの受注工事高は、25,759百万円（前期：4,311百万円）となり、大幅に増加しました。
- ✓ 今後とも産業施設工事については、安定的な受注の確保に努めてまいります。

（単位：百万円）

	FY2025 1Q	FY2026 1Q	前期比
産業施設工事	28,374	64,340	35,966
（受注比率%）	42.7%	42.6%	▲ 0.1p
受注工事高	66,492	151,176	84,684

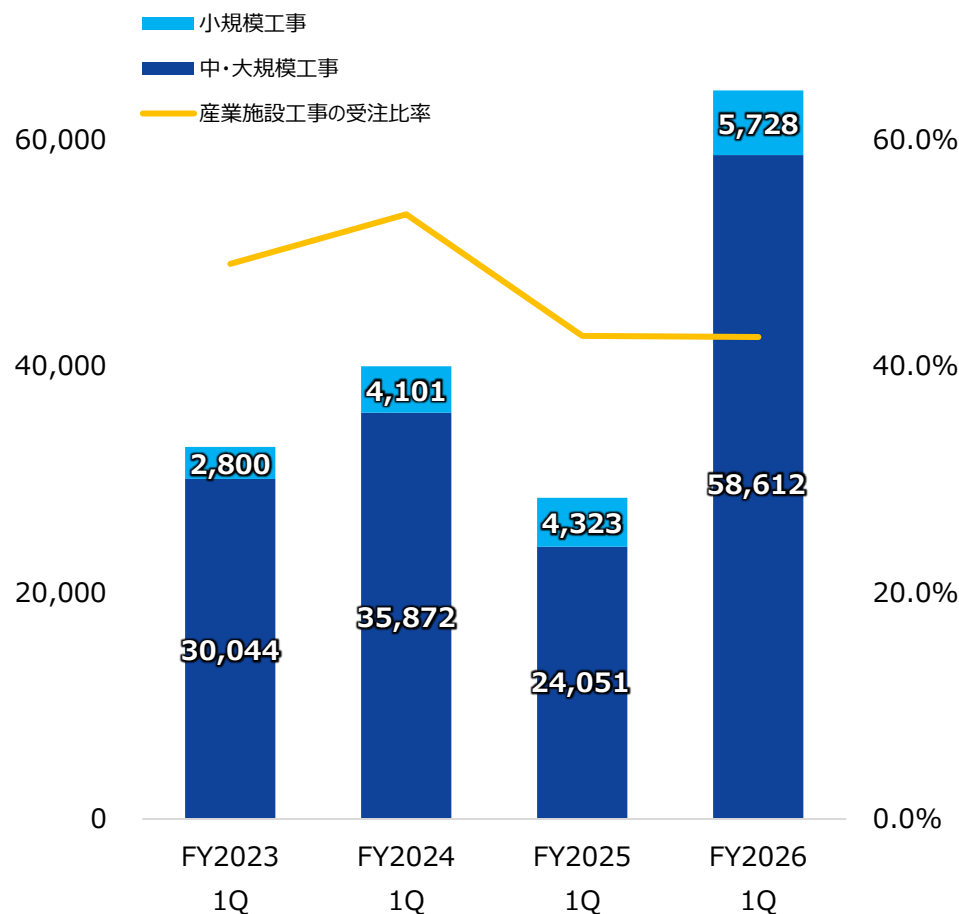
※工場、研究所、データセンター、物流施設を「産業施設」として区分しています。

【参考】四半期の推移



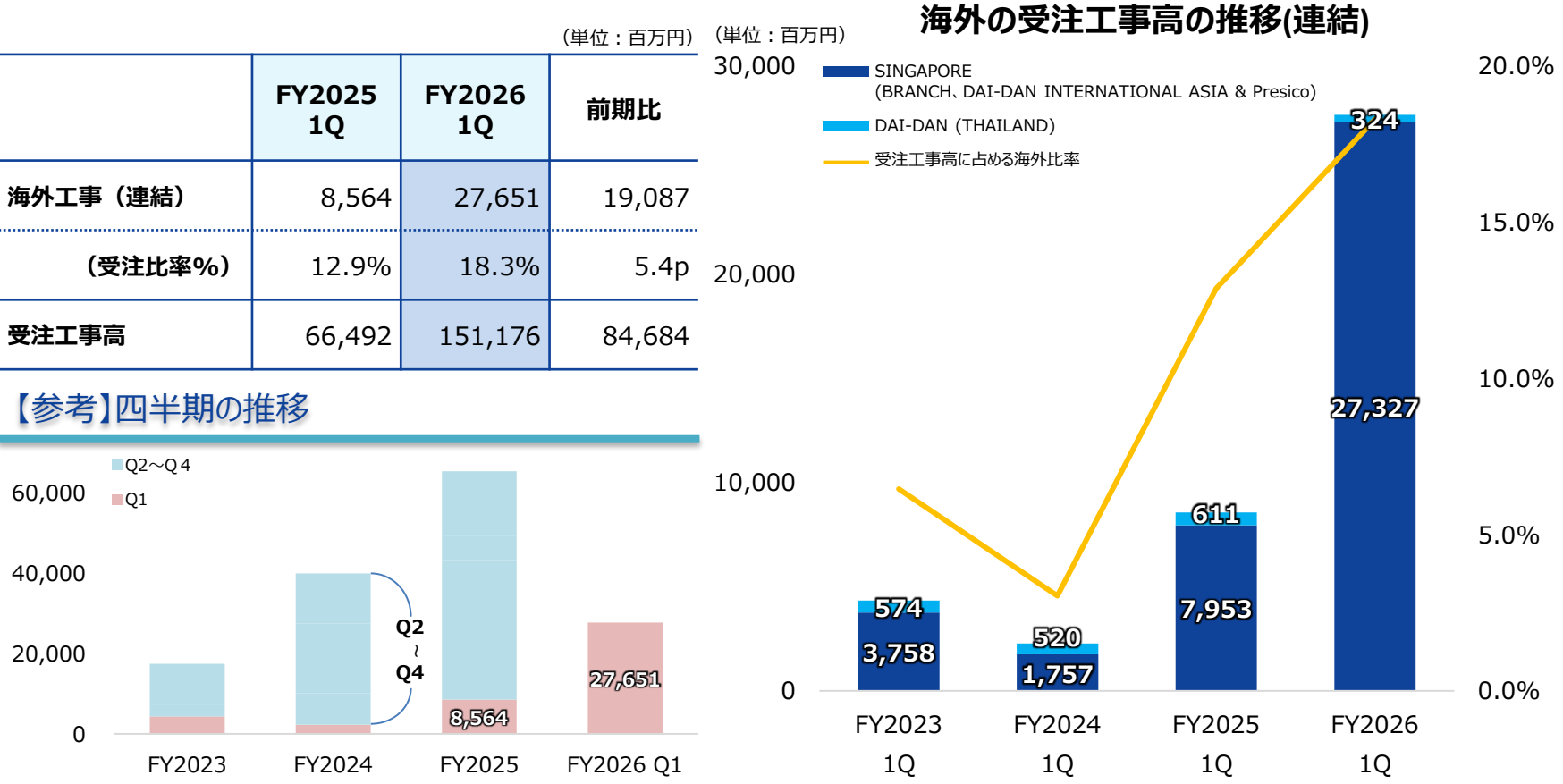
産業施設工事の受注工事高の推移

（単位：百万円）



大型施設と連結子会社の好調な受注で大幅に増加

- ✓ シンガポールにおける大型プロジェクトの受注及び連結子会社の好調な受注により、全体で大幅な増加となりました。
- ※主な大型プロジェクト（リゾート施設、医療関連施設、オフィスビル）



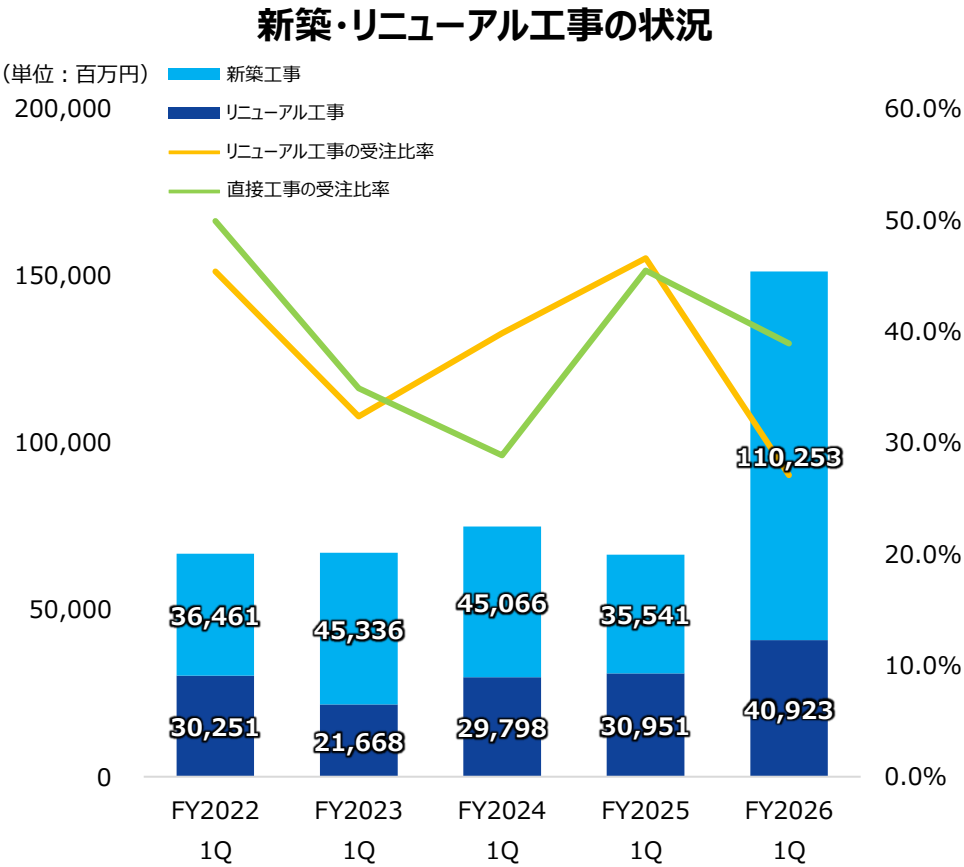
※ 海外事業は、シンガポール（支店、DAI-DAN INTERNATIONAL ASIA PTE.LTD.、及びPresico Engineering Pte.Ltd.）、タイ（DAI-DAN (THAILAND) Co.,LTD.）、ベトナム（DAI-DAN (VIETNAM) Co.,LTD.）及び台湾（台灣大暖股份有限公司）を拠点に活動しています。

新築・リニューアル工事ともに過去最高の受注を達成

- ✓ 新築工事および直接工事の受注工事高は、大型のデータセンターや半導体工場等を第1四半期に受注したことにより、大幅に増加しました。
- ✓ リニューアル工事は増加した一方、新築工事の好調な受注により、リニューアル比率は減少しました。

	(単位：百万円)		
	FY2025 1Q	FY2026 1Q	前期比
新築工事	35,541	110,253	74,712
リニューアル工事	30,951	40,923	9,972
リニューアル比率(%)	46.5%	27.1%	▲ 19.5p
大・中規模 の改修工事	15,377	22,777	7,399
小規模 の改修工事	15,573	18,145	2,572
受注工事高	66,492	151,176	84,684
うち、直接工事	30,224	58,799	28,575
直接比率(%)	45.5%	38.9%	▲ 6.6p

※受注工事高の「大・中規模の改修工事」と「小規模の改修工事」の構成区分を変更しました。



完成工事高は順調に推移

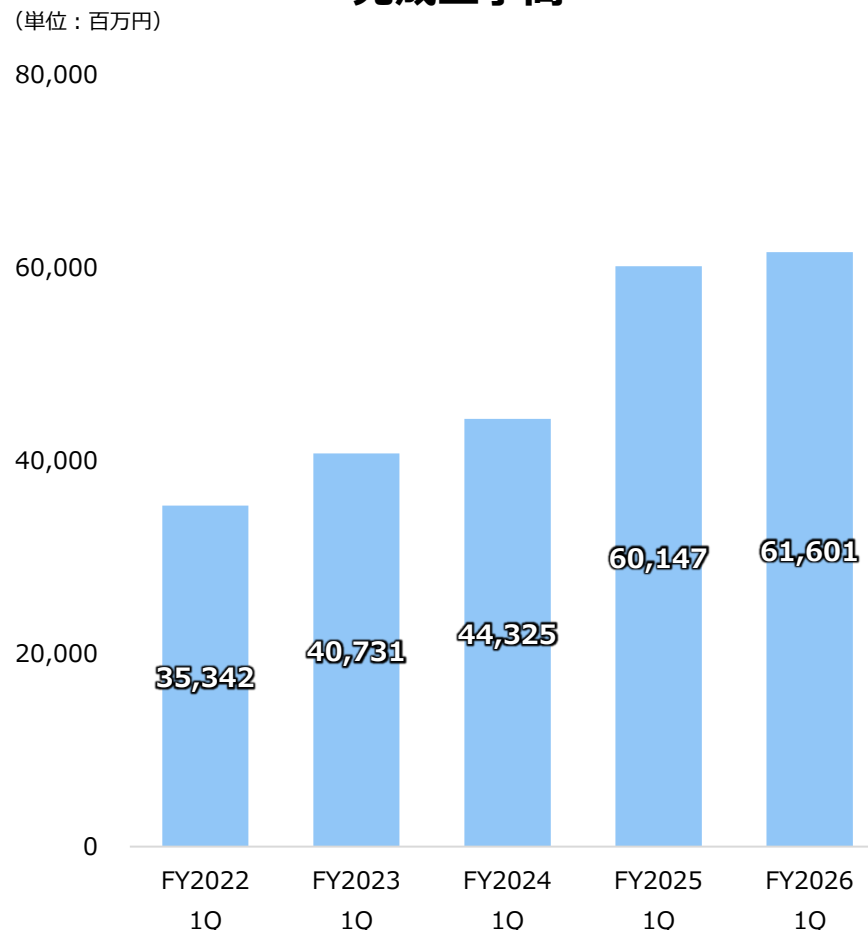
✓ 手持ち工事が順調に推移したことにより、前期に比べ増加しました。

	(単位：百万円)		
	FY2025 1Q	FY2026 1Q	前期比
完成工事高	60,147	61,601	1,454
産業施設工事	34,242	32,757	▲ 1,484
(完工比率%)	56.9%	53.2%	—
海外工事	5,345	6,837	1,491
(完工比率%)	8.9%	11.1%	—
リニューアル工事	16,716	25,365	8,648
(完工比率%)	27.8%	41.2%	—

<完成工事における直接受注と間接受注の比率>

	(単位：%)		
	FY2024 1Q	FY2025 1Q	FY2026 1Q
直接	48.7	41.7	45.5
間接	51.3	58.3	54.5

完成工事高

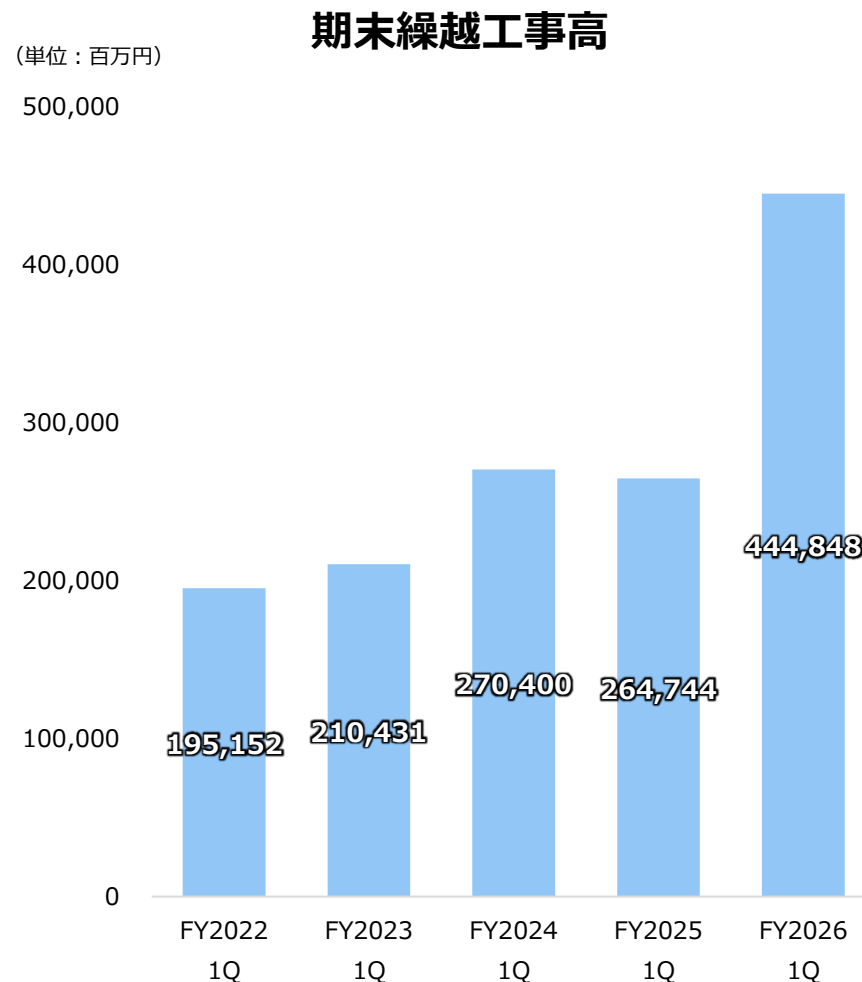


※産業施設工事、海外工事、リニューアル工事は、それぞれの工事種類ごとの集計であるため重複しているものも含まれます。

今後の完成工事高に寄与する、繰越工事高は過去最高を更新

- ✓ 期首繰越工事高が増加した中、旺盛な建設需要を背景に受注の大幅な増加により、期末繰越工事高は過去最高となりました。
- ✓ 産業施設工事や海外工事を中心に、今後の出来高に寄与する手持ち工事を豊富に抱えております。

	(単位：百万円)		
	FY2025 1Q	FY2026 1Q	前期比
期末繰越工事高	264,744	444,848	180,104
産業施設工事	138,708	171,497	32,788
(構成比率%)	52.4%	38.6%	—
海外工事	37,911	86,954	49,043
(構成比率%)	14.3%	19.5%	—
リニューアル工事	77,604	103,542	25,937
(構成比率%)	29.3%	23.3%	—
期首繰越工事高	258,400	355,273	96,873
受注工事高	66,492	151,176	84,684
完成工事高	60,147	61,601	1,454



※産業施設工事、海外工事、リニューアル工事は、それぞれの工事種類ごとの集計であるため重複しているものも含まれます。

2027年3月期
第1四半期決算

2027年3月期
通期業績予想

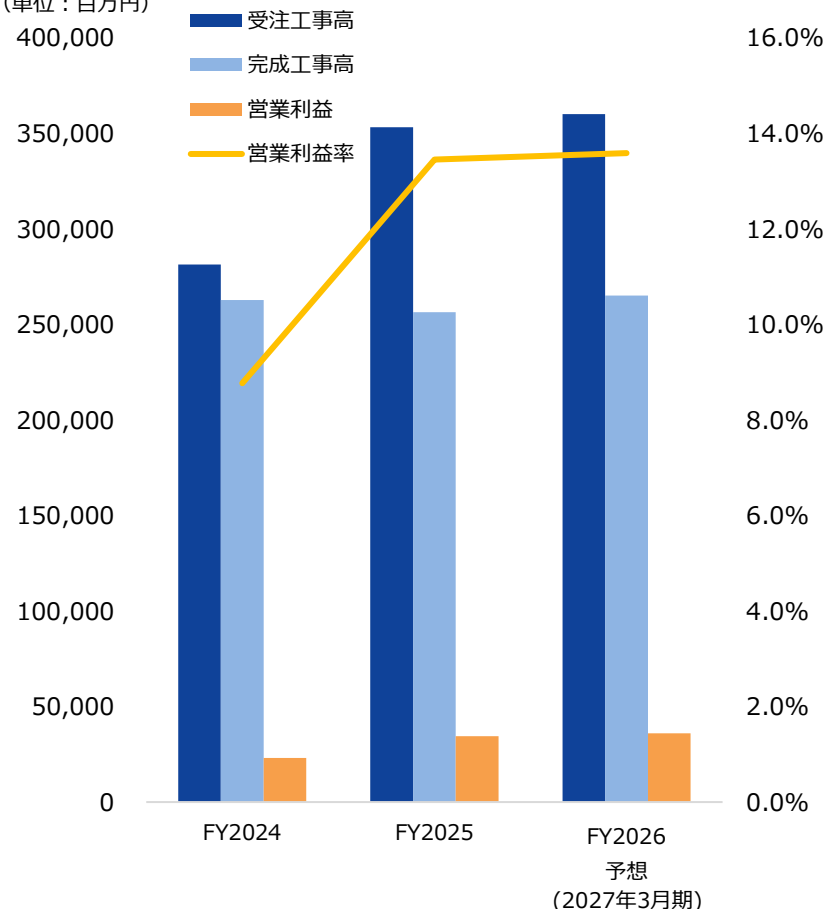
2027年3月期 連結通期業績予想の概要（2026.5.13公表時点から修正なし）

- ✓ 中期経営計画「Stage2030Phase2《磨くステージ》」に基づく事業戦略により、受注工事高及び完成工事高は過去最高水準であった前期を上回る見通しです。
- ✓ 各段階利益においても、良好な受注環境による完成工事高の増加を受け、増益となる見通しです。
- ✓ Phase2《磨くステージ》の最終年度として業績予想を達成し、Phase3《輝くステージ》へ挑戦してまいります。

完成工事高	265,000	前年比 (3.4%)
営業利益	36,000	前年比 (4.4%)
経常利益	36,500	前年比 (2.0%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	27,300	前年比 (2.0%)
受注工事高	360,000	前年比 (2.0%)
期末繰越工事高	450,273	前年比 (26.7%)

通期業績予想

(単位：百万円)
400,000



【参考】前期(FY2025)実績および当期(FY2026)業績予想の詳細

(単位：百万円)

	FY2025 (2026年3月期)			FY2026 (2027年3月期)			前期比 通期		FY2026 (2027年3月期)
	1Q	2Q~4Q	通期実績	1Q	2Q~4Q (予想)	通期予想	増減	増減率	通期予想 (個別)
期首繰越工事高	—	—	258,400	—	—	355,273	96,873	37.5%	326,955
受注工事高	66,492	286,610	353,102	151,176	208,824	360,000	6,898	2.0%	325,000
期末繰越工事高	264,744	348,929	355,273	444,848	360,698	450,273	95,000	26.7%	411,955
完成工事高	60,147	196,081	256,228	61,601	203,399	265,000	8,772	3.4%	240,000
完成工事総利益	14,610	41,473	56,083	16,454	43,346	59,800	3,717	6.6%	—
完成工事総利益率(%)	24.3%	21.2%	21.9%	26.7%	21.3%	22.6%	0.7p	—	—
営業利益	9,703	24,776	34,479	10,932	25,068	36,000	1,521	4.4%	35,500
営業利益率(%)	16.1%	12.6%	13.5%	17.7%	12.3%	13.6%	0.1p	—	14.8%
経常利益	10,066	25,704	35,770	11,292	25,208	36,500	730	2.0%	36,000
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,885	19,887	26,772	6,571	20,729	27,300	528	2.0%	27,000
自己資本当期純利益率 (ROE)	—	—	22.5%	—	—	19.8%	▲2.7p	—	—

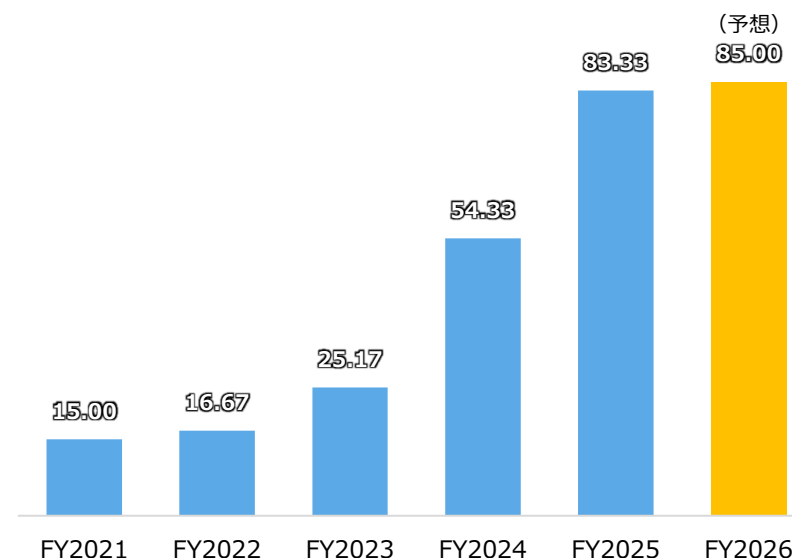
株主還元に対する方針

- ✓ 当社は、健全な財務体質の構築に努めると共に、経営上の最重要施策である株主への利益還元を進めており、「**配当性向40%以上かつ純資産配当率（DOE）4.8%を下限**とすること」を配当方針としております。
- ✓ 上記方針に基づき、2027年3月期の年間配当金予想は、普通株式1株につき普通配当85円となります。

配当の状況

	年間配当金		
	中間	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期 (株式分割前換算)	82.00	56.00 (168.00)	— (250.00)
2027年3月期 (予想)	42.00	43.00	85.00

配当状況の推移



2027年3月期 (予想) 補足情報

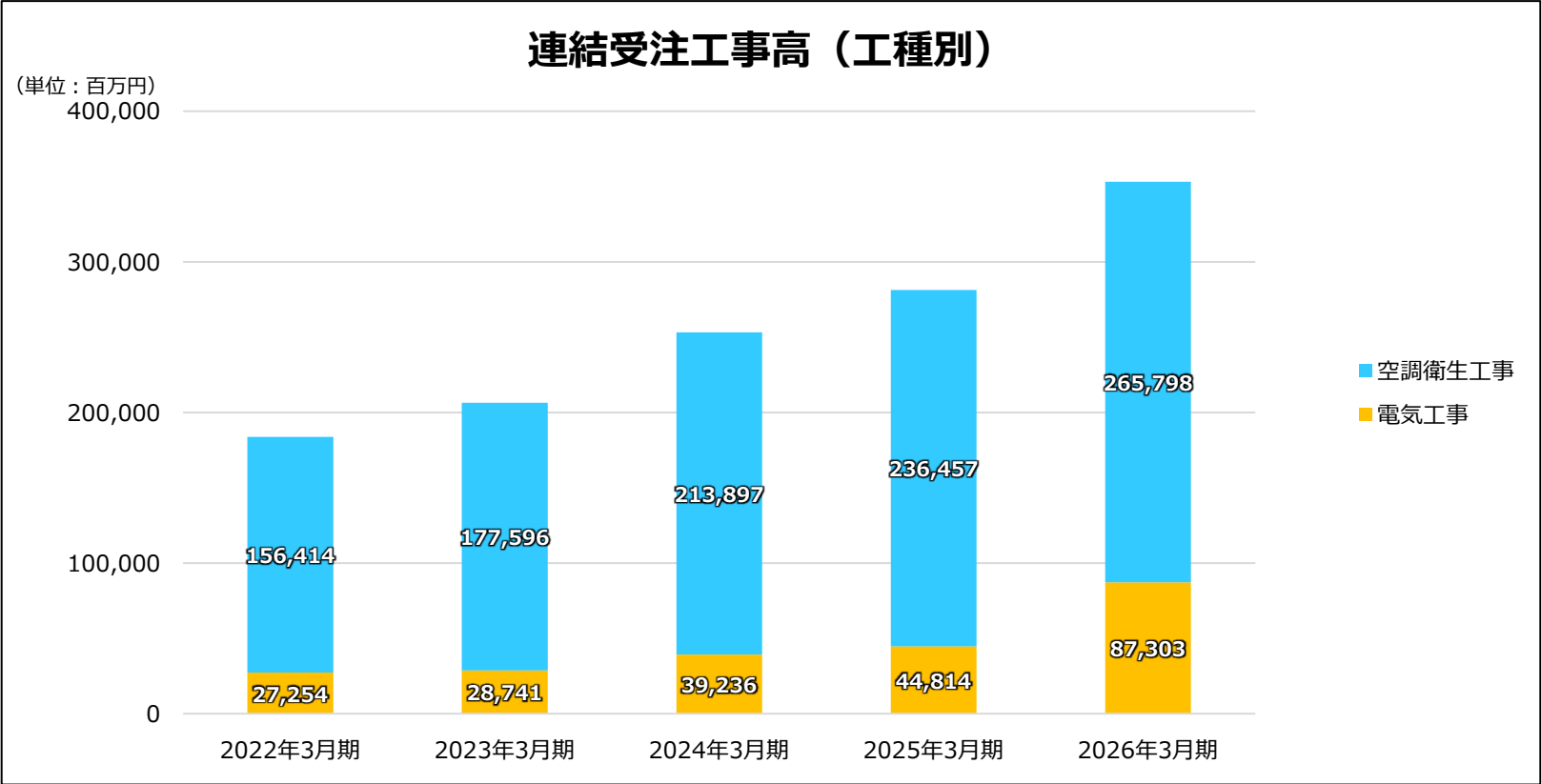
配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率：DOE (連結)
百万円	%	%
11,066	40.2	8.0

※当社は、2026年1月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。
過去に遡り調整（分割前配当×1/3）した金額(小数点第3位四捨五入)を記載しております。

<参考>
DATA FILE
〔通期〕

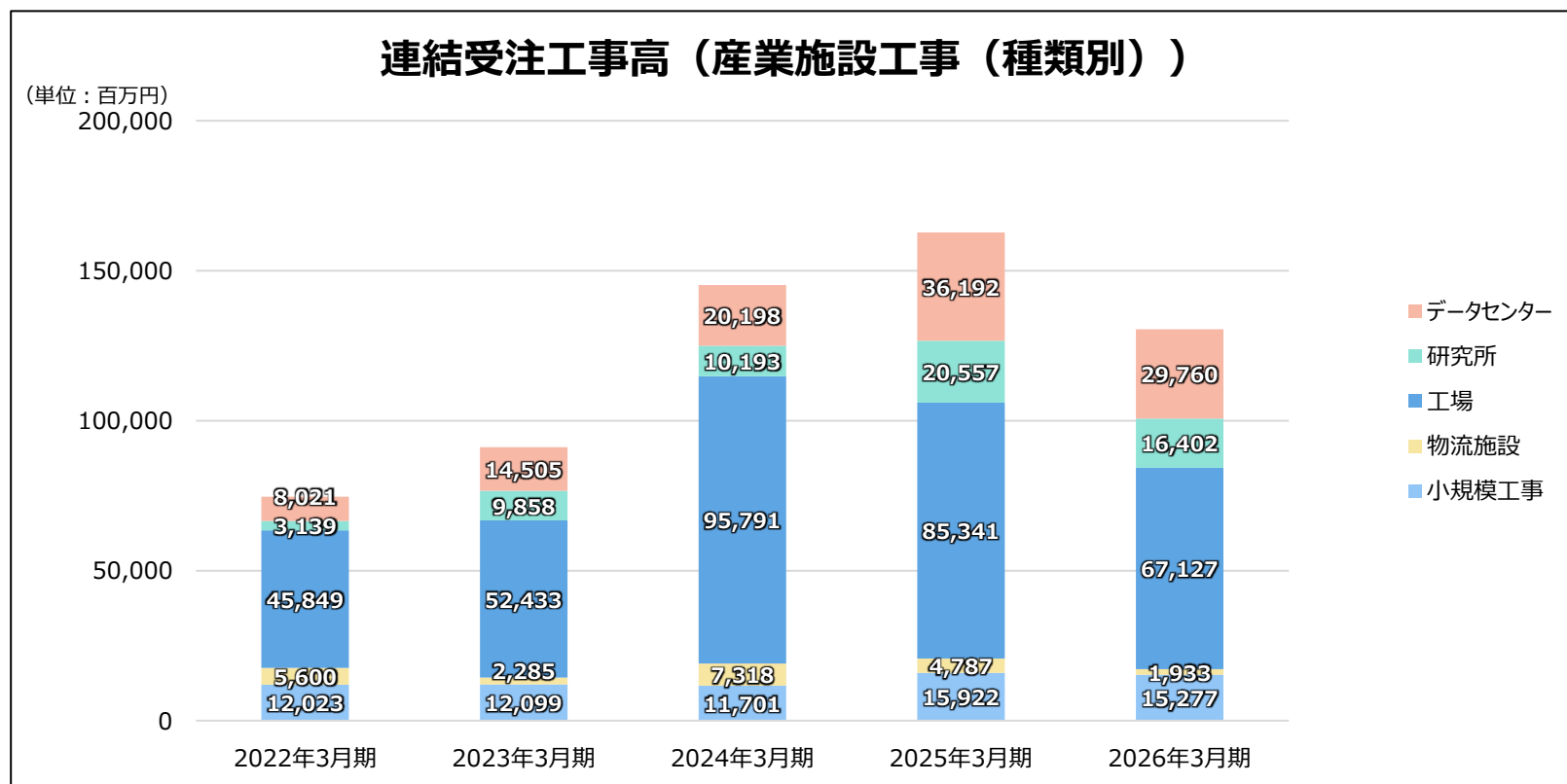
(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
空調衛生工事	156,414	177,596	213,897	236,457	265,798
電気工事	27,254	28,741	39,236	44,814	87,303
合計	183,668	206,337	253,134	281,271	353,102



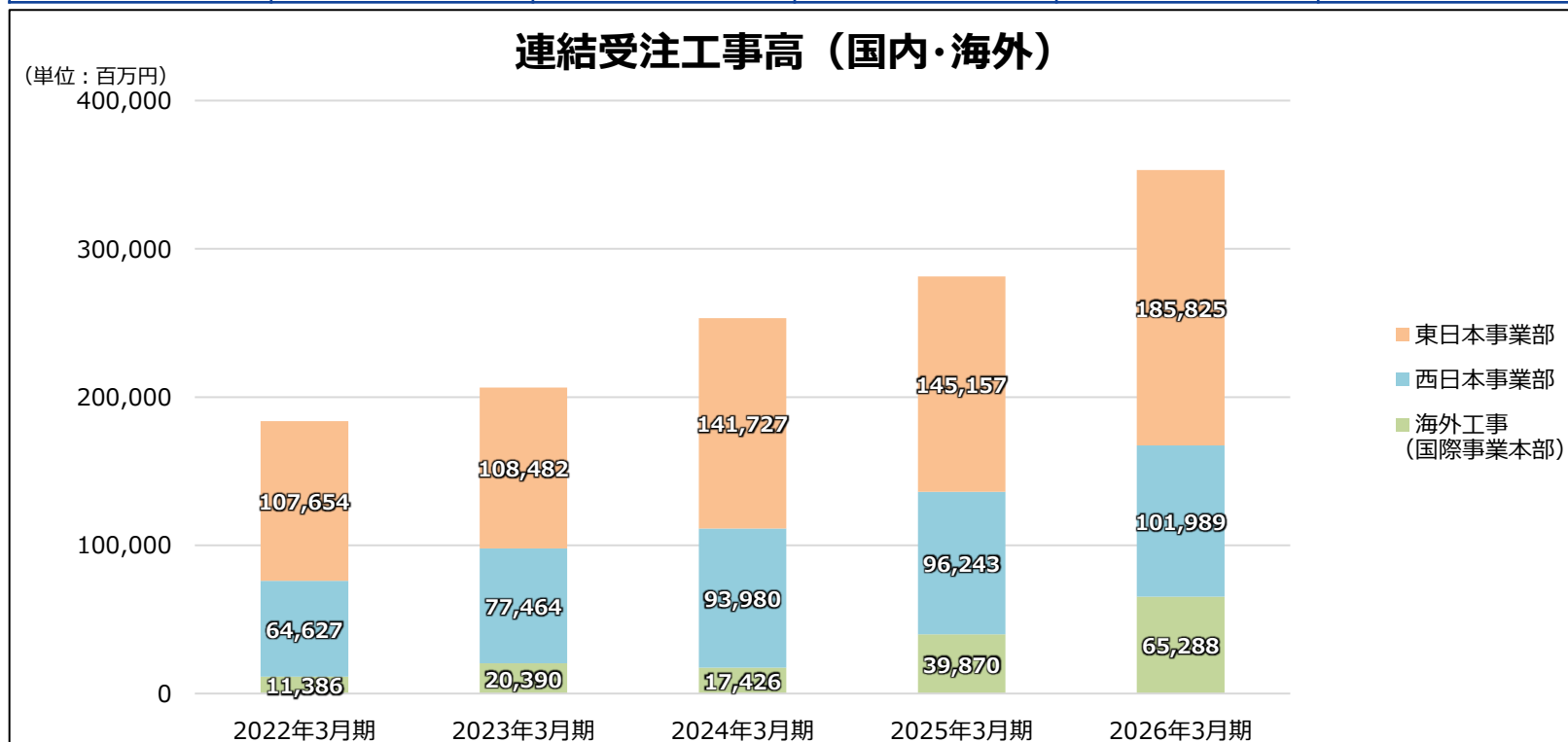
（単位：百万円）

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
データセンター	8,021	14,505	20,198	36,192	29,760
研究所	3,139	9,858	10,193	20,557	16,402
工場	45,849	52,433	95,791	85,341	67,127
物流施設	5,600	2,285	7,318	4,787	1,933
小規模工事	12,023	12,099	11,701	15,922	15,277
合計	74,633	91,181	145,203	162,802	130,501



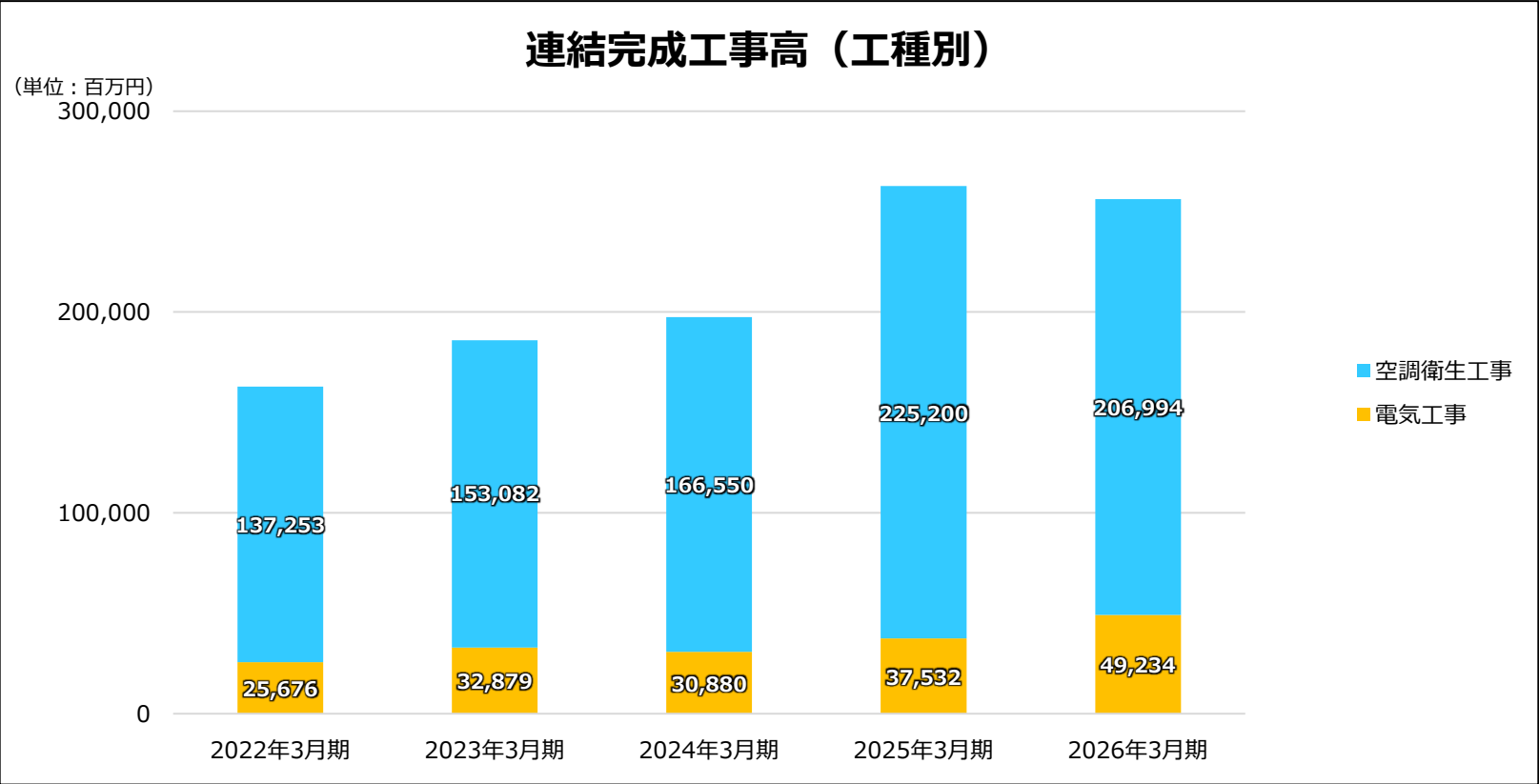
（単位：百万円）

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
東日本事業部	107,654	108,482	141,727	145,157	185,825
西日本事業部	64,627	77,464	93,980	96,243	101,989
国内工事	172,281	185,947	235,707	241,401	287,814
海外工事	11,386	20,390	17,426	39,870	65,288
うち（海外子会社）	237	8,122	9,900	26,693	30,869
グループ合計	183,668	206,337	253,134	281,271	353,102



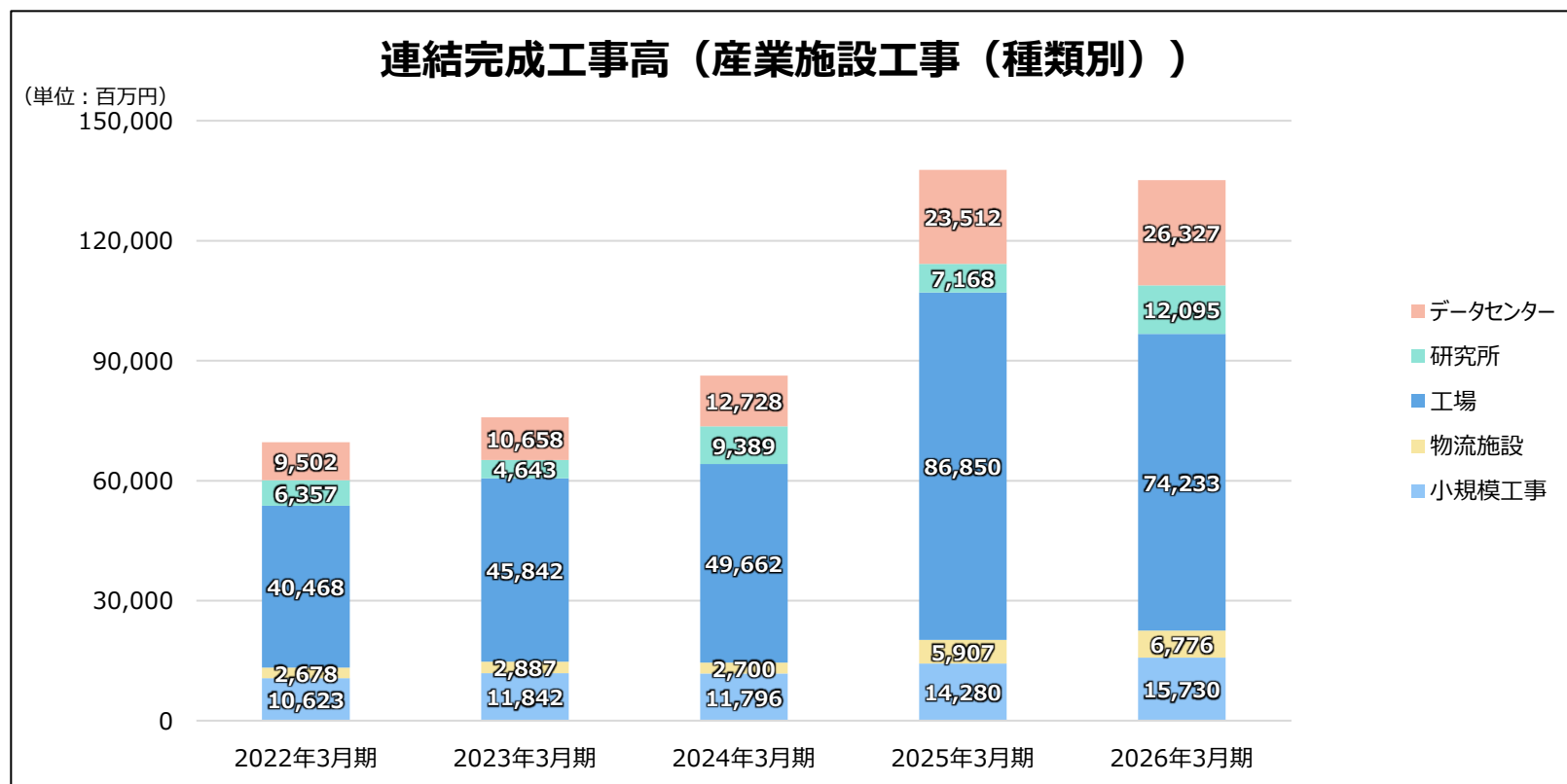
(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
空調衛生工事	137,253	153,082	166,550	225,200	206,994
電気工事	25,676	32,879	30,880	37,532	49,234
合計	162,929	185,961	197,431	262,732	256,228



（単位：百万円）

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
データセンター	9,502	10,658	12,728	23,512	26,327
研究所	6,357	4,643	9,389	7,168	12,095
工場	40,468	45,842	49,662	86,850	74,233
物流施設	2,678	2,887	2,700	5,907	6,776
小規模工事	10,623	11,842	11,796	14,280	15,730
合計	69,629	75,874	86,277	137,719	135,163



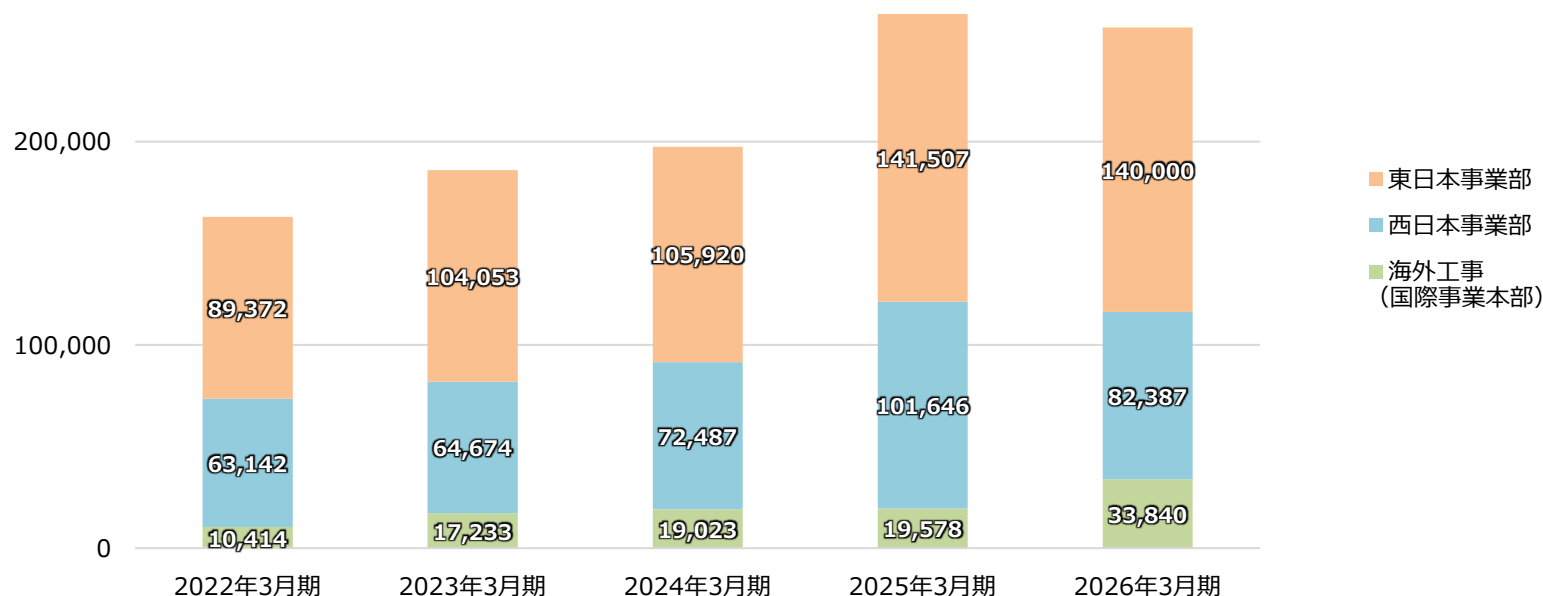
連結完成工事高（国内・海外）〔通期〕

（単位：百万円）

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
東日本事業部	89,372	104,053	105,920	141,507	140,000
西日本事業部	63,142	64,674	72,487	101,646	82,387
国内工事	152,515	168,728	178,408	243,153	222,388
海外工事	10,414	17,233	19,023	19,578	33,840
うち（海外子会社）	704	4,174	7,584	12,212	23,834
グループ合計	162,929	185,961	197,431	262,732	256,228

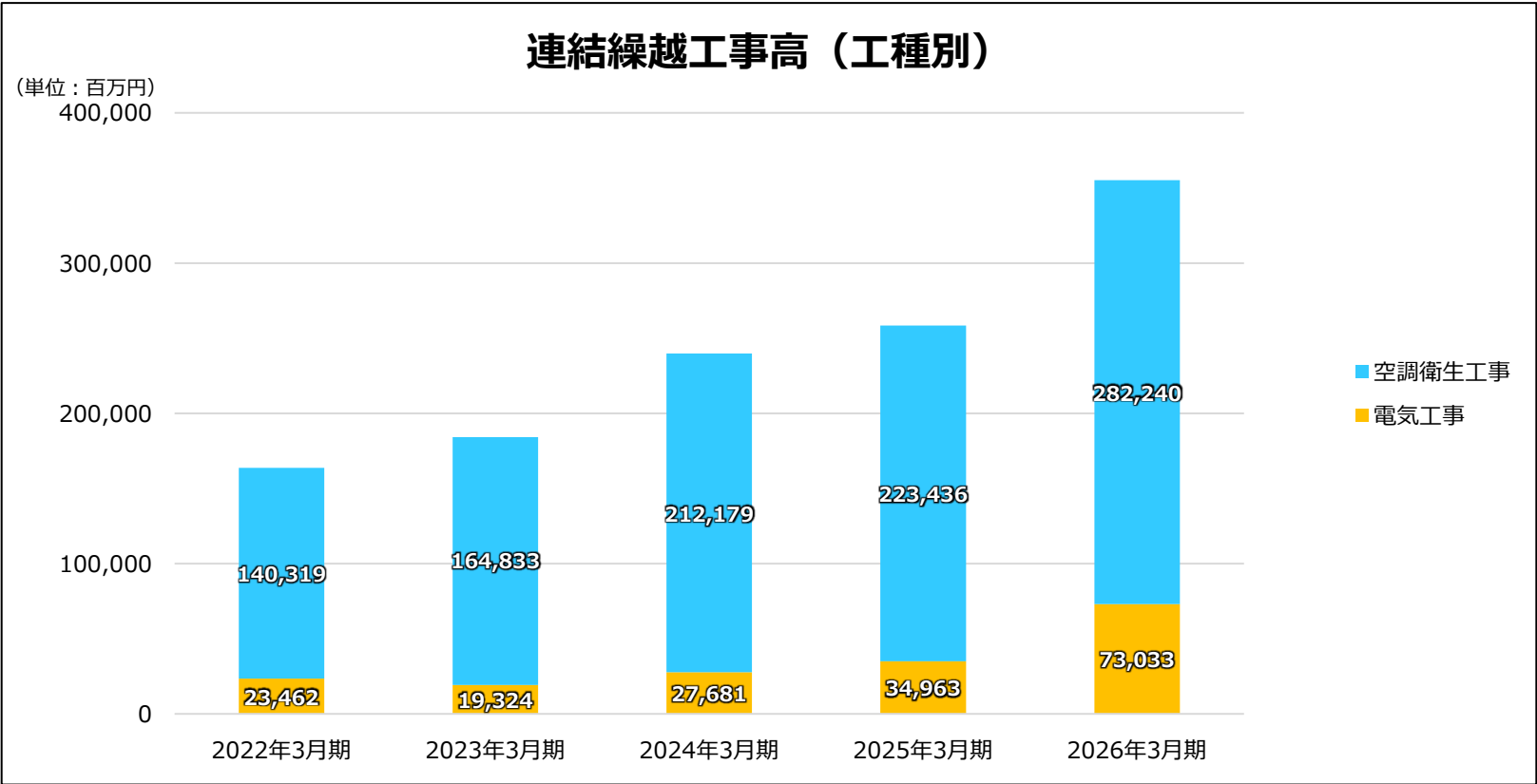
連結完成工事高（国内・海外）

（単位：百万円）
300,000



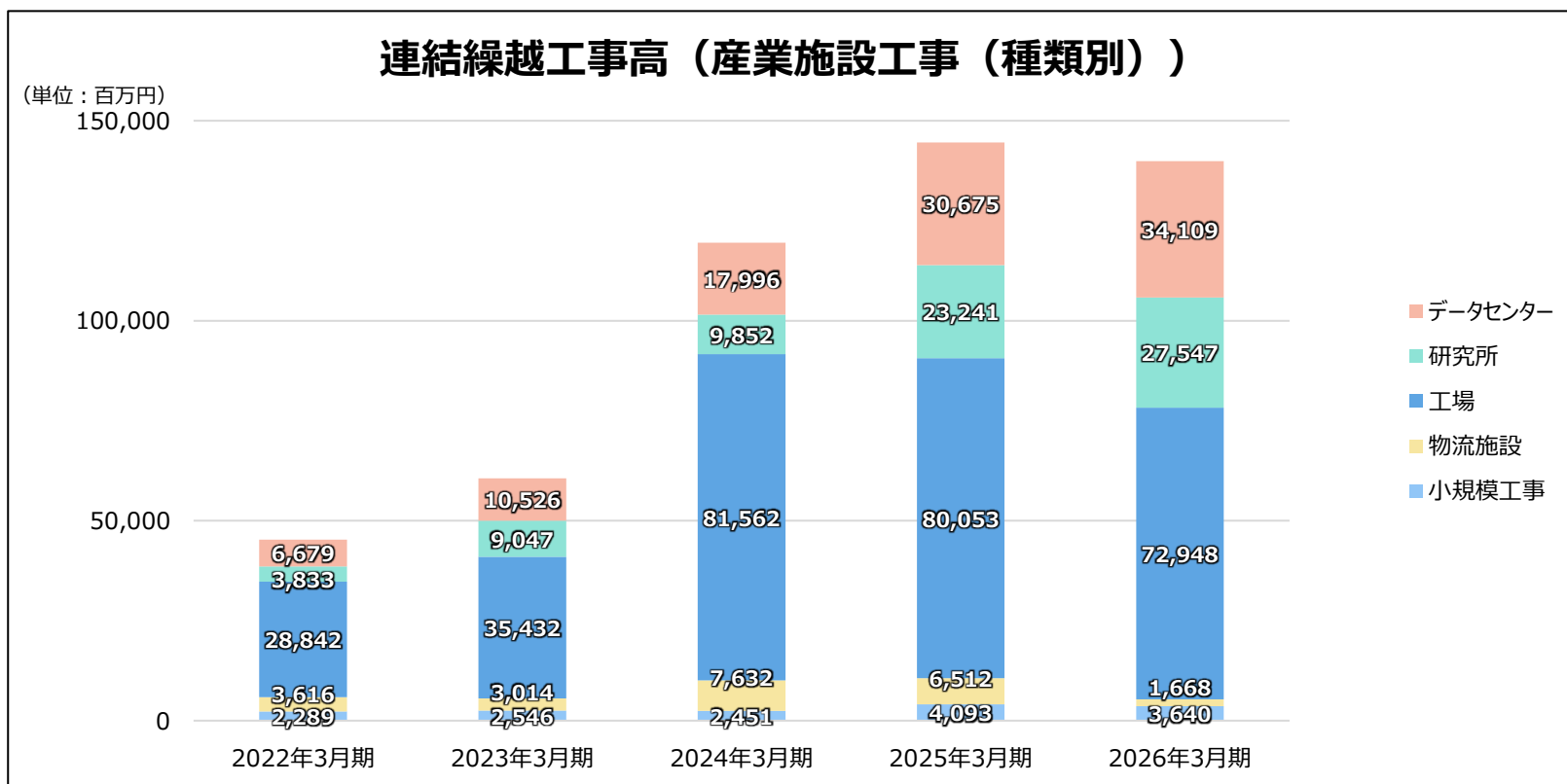
(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
空調衛生工事	140,319	164,833	212,179	223,436	282,240
電気工事	23,462	19,324	27,681	34,963	73,033
合計	163,782	184,158	239,861	258,400	355,273



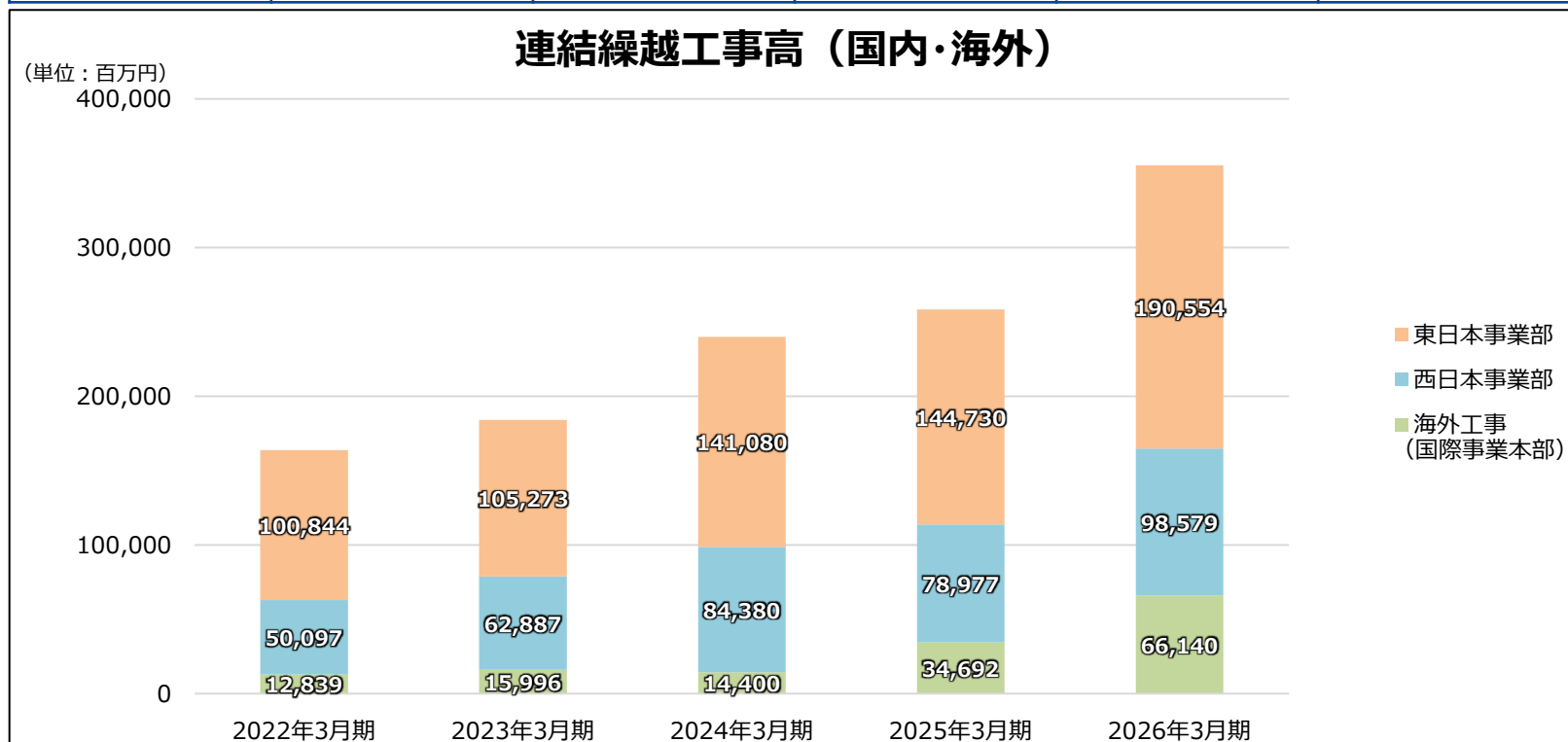
（単位：百万円）

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
データセンター	6,679	10,526	17,996	30,675	34,109
研究所	3,833	9,047	9,852	23,241	27,547
工場	28,842	35,432	81,562	80,053	72,948
物流施設	3,616	3,014	7,632	6,512	1,668
小規模工事	2,289	2,546	2,451	4,093	3,640
合計	45,260	60,567	119,493	144,576	139,914



（単位：百万円）

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
東日本事業部	100,844	105,273	141,080	144,730	190,554
西日本事業部	50,097	62,887	84,380	78,977	98,579
国内工事	150,942	168,161	225,460	223,707	289,133
海外工事	12,839	15,996	14,400	34,692	66,140
うち（海外子会社）	230	4,179	6,494	20,975	28,010
グループ合計	163,782	184,158	239,861	258,400	355,273

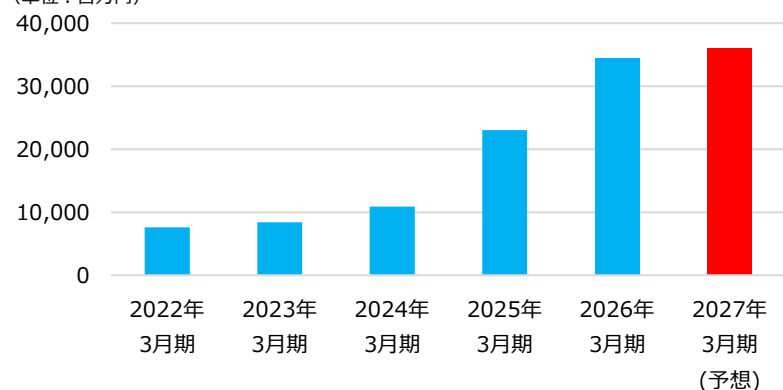


（単位：百万円）

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期	2027年3月期 (予想)
営業利益	7,584	8,428	10,877	23,037	34,479	36,000
経常利益	8,095	9,288	11,918	23,479	35,770	36,500
当期純利益	5,778	6,626	9,087	17,443	26,772	27,300

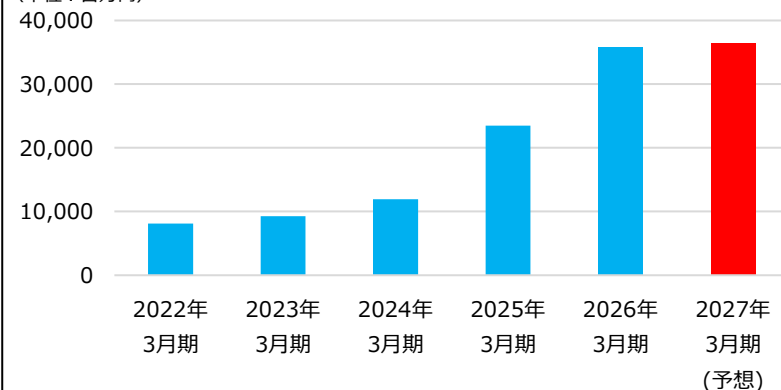
営業利益

（単位：百万円）



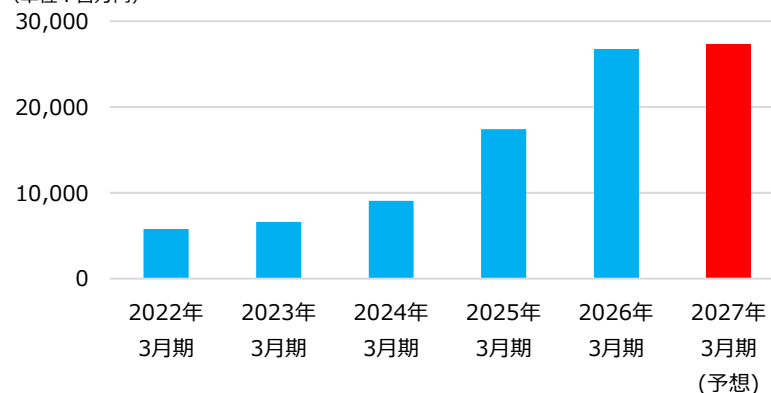
経常利益

（単位：百万円）



当期純利益

（単位：百万円）



免責事項

当社が開示する今後の計画、戦略などの将来の業績に関する見通しは、発表時点で合理的であると判断する前提に基づき作成しています。従って、様々な要因により、実際の業績が予想と異なる結果になる場合があります。

I Rに関する問合せ先

社長室 コーポレートコミュニケーション部

TEL : 03-5276-4568 メールアドレス : ir@daidan.co.jp

〒102-8175 東京都千代田区富士見2-15-10